



そよがいぜ

2020 令和2 年
8 月号
352 号

SOYOKAZE

新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティア活動の多くが休止しているなか、企業や個人からの物品寄付による支援の輪がつながっていました。いただいたご寄付は、中野区社会福祉協議会へいらした相談者、地域で活動するボランティア団体、こどもほっとネット in なかのを通じて、こども食堂、学習支援ネットワークの子どもたちに、お渡ししています。

今回は、お菓子をご寄付いただいたキリンアンドコミュニケーションズ株式会社 担当者の堀米恵美子様にお話をうかがいました。

Q. なぜ中野区社会福祉協議会に寄付をしようと思ったのでしょうか？

A. 寄付させていただきましたこちらのお菓子は、キリンの工場見学限定商品です。キリンの工場見学は新型コロナウイルス感染拡大を受け、3月から休館をしていました。フードロスの問題、環境への配慮を考えるうえでも、このお菓子を有効に活用していただきたいという思いから、寄付をさせていただきました。



中野ボランティアセンターで募集している寄付

- ★使用済み切手 ★書き損じはがき ★インクカートリッジ
- ★入れ歯・アクセサリ（金属）

これらの寄付物品は換金後、ボランティア活動を支援するための基金「ボランティア基金」として積み立てられ、中野区の福祉に役立てられています。

～寄付ボランティアは見えない相手に
思いやりの気持ちをつなげます～



「ボランティアがしたいけど外出するのが怖い」「リモートワーク中は時間に余裕があるので何かしたい」などの様々なお気持ちがあるかと思いますが、支援の方法は身体を動かすボランティア活動だけではなく寄付による方法もあります。どのようなボランティア活動ができるのか、中野ボランティアセンターにご相談ください。

災害発災時のボランティアについて

被災地では、災害発災時のボランティア受入れに制限があったり、二次災害予防などの観点から現地への移動を控えた方が良い場合があります。すぐにできる支援として義援金や活動資金の寄付をご検討ください。

特に現在は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、県外からの受入れを行っていない可能性もあります。

★東京ボランティア・市民活動センターのホームページには、令和2年7月の豪雨災害についての情報が随時更新されています。今後の支援活動の情報収集に活用してください。 <https://www.tvac.or.jp/news/50505>

中野区社会福祉協議会（中野社協）からのお知らせ

■ 2020 年度 地域活動担い手養成講座のご案内

中野区社会福祉協議会では地域活動やボランティア活動者を増やすため、9月から来年の3月にかけて「地域活動担い手養成講座」を実施します。講座を受講して地域の担い手としてデビューしてみませんか。

〈〈 オリエンテーション 〉〉 ※ 新型コロナウイルスの感染状況によって延期または中止の場合があります。

日 時：9月30日（水）14：00～16：00

場 所：スマイルなかの3階 AB 会議室（中野5-68-7）

参加費：無料

申込み：中野ボランティアセンター

電 話：5380-0254（日・祝日・第3月曜日休み）

HP：<http://www.nakanoshakyo.com>





ボランティアの活動紹介コーナー

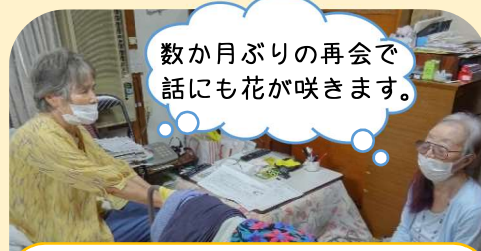
お話し相手のボランティア活動をされている寺嶋桂子さんにお話しをうかがいました。

ボランティア活動を始めたきっかけ・・・

私は幼い頃から高齢者と関わる機会が自然とありました。少しでも世の中のお役に立つことがあればと思ったこと、またボランティア依頼者の方と年齢が近いこともあり、ボランティア活動をはじめました。

活動の中で気づいたこと・・・

ボランティア活動をはじめた頃は、「私が支えてあげないと」と思っていました。だんだんとボランティア活動の時間が私の中でかけがえのない時間になっていました。私の方こそ依頼者の方に元気をもらえていると思います。



数か月ぶりの再会で話にも花が咲きます。

休止していた活動はボランティア相談員やボランティアセンター職員が再度お話しをうかがい、感染症対策の確認をしたうえで安全に再開しています。

- これからボランティア活動をお考えの方は、ボランティア保険への加入がおすすめです -

「ボランティア保険」とは…以下①②の場合を補償する保険です。

①ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした

②ボランティアの方々が、ボランティア活動により他人に対して損害を与えたことにより、損害賠償問題が生じた
また、新型コロナウイルス感染症に対するボランティア保険の補償について、補償内容や適用期間が拡大されました。
詳しくは、有限会社 東京福祉企画のHPをご確認ください (<http://www.tokyo-fk.com/index.html>)。

※なお、中野ボランティアセンターは申込受付窓口であり、取扱代理店ではありません。保険内容など詳細につきましては下記取扱代理店もしくは引受保険会社に直接お問い合わせください。

・取扱代理店 → 有限会社東京福祉企画 (TEL: 03-3268-0910)

・引受保険会社 → 三井住友海上火災保険株式会社 (TEL: 03-3259-7593)



ご寄付ありがとうございました ※掲載はご希望された方のみとなります。

【未使用済切手】八島自治会会長 小谷野 文夫 様【マスク】チューリッヒ生命 様【お菓子】徳和産業 株式会社 孫 義徳 様

【使用済切手】中根 弘子 様・認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 様・加瀬 喜一 様

【インクカートリッジ】沼袋わいわい食堂 中村 香代子 様【ぶりの甘辛揚げ煮】小野食品株式会社 様

手作り作品の会では毛糸の寄付を募集しています。

ボランティアのいろいろ相談できます！

「ボランティア活動に参加したい」「ボランティアを募集したい」「ボランティアを知りたい」などの相談に区民ボランティアがお応えします。お気軽にご相談ください。

ボランティア相談専用電話番号

03-5380-0255

FAX: 5380-6027

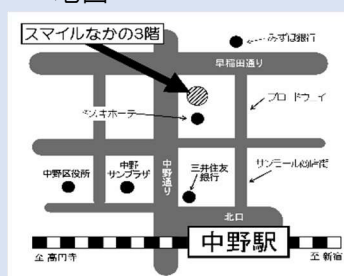
メール: vc soudan@nakanoshakyo.com

受付時間 月～土 10:00～16:00

※日曜、祝日、第3月曜日は休み

月	石井 小川
火	酒井 奥谷
水	浅田 色部 松尾
木	檜垣 春日 土屋
金	土屋 中田
土	

<< 地図 >>



* 中野駅北口より徒歩 7 分

現在の登録ボランティア数

6 月新規登録 7 人 総登録者数 381 人

定期的なボランティア

1 手作り作品の会 次回は8/28(金)

寄付品の布や毛糸を活用して自宅で小物を作っています。制作する作品について話し合います。
原則毎月第1・3金曜日 10:00-11:45
※8月7日(金)、21日(金)はお休みです。

2 切手きるきるの会

寄付の使用済み切手を整理する活動です。整理後は換金してボランティア基金に寄付されます。自分のペースで活動ができます。
原則毎月第2・4木曜日 10:00-11:30

3 エコたわしをつくる会

エコたわしをつくり、イベントやバザー等で販売しています。売り上げはボランティア基金に寄付されます。
原則毎月第1水曜日 10:00-11:45

4 かがり火会 次回は10/27(火)

本紙そよかぜの発行作業(三折り、ラベル貼り等)のお手伝いをする活動です。
10:00-11:45

感染症予防対策のため、参加人数(定員)を縮小して実施しています。はじめて参加される場合は、お電話にて事前にお問合せください。また、社会情勢により活動が中止になる場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

発行: 社会福祉法人 中野区社会福祉協議会 中野ボランティアセンター

東京都中野区中野 5-68-7 スマイルなかの3F

電話 03-5380-0254 / Fax 03-5380-6027 / メール vc@nakanoshakyo.com

ホームページ <https://nakanoshakyo.com/> ※日曜、祝日、第3月曜日は休み

「そよかぜ」は歳末たすけあい運動の配分金を受けて発行しています。

f 随時更新中!